



2021年8月4日

各 位

会 社 名 シュッピン株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長CEO 小野 尚彦
 (コード番号：3179 東証第一部)
 問 合 せ 先 執行役員CFO 林 浩史
 (TEL. 03-3342-2944)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年5月7日に公表しました2022年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年3月期第2四半期累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	18,094	838	826	561	23.78
今回修正予想 (B)	18,696	1,165	1,186	806	34.29
増減額 (B - A)	602	327	360	245	
増減率 (%)	3.3	39.0	43.6	43.7	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期第2四半期)	14,396	531	548	362	15.34

(2) 2022年3月期通期(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	38,230	1,849	1,825	1,241	52.54
今回修正予想 (B)	38,831	1,996	2,005	1,363	57.95
増減額 (B - A)	601	147	180	122	
増減率 (%)	1.6	8.0	9.9	9.8	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	33,960	1,613	1,623	1,067	45.19

2. 修正の理由

当第2四半期累計期間における業績は、主力のカメラ事業においては、前事業年度末にリリースしました「A I MD」とOne To Oneマーケティングを活用した販売施策を実施し、時

計事業においては人気時計ブランドのロレックスを中心とした戦略的な品揃えを維持したことで、売上高は順調に推移しております。

また、カメラは「A IMD」によって需給に合わせたタイムリーな買取・販売価格の設定が可能となったことと時計の中古品の販売好調によって売上総利益率が高水準であることに加えて、人員効率改善に伴う人件費の抑制や販売促進費等の販売管理費もコントロールできていることで各利益ともに前回の予想を大きく上回る見通しであります。このような状況を踏まえ、第2四半期累計期間及び通期の業績予想を修正することといたしました。

なお、新型コロナウイルス感染症につきましては、ワクチン接種等の対策はされてきているものの感染拡大は抑えきれないこともあり、消費動向は大きく変動する場合があります。今後の動向を踏まえ、当業績予想について再度修正が必要となる場合には速やかに開示します。

(注) 上記の業績予想は、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上